

～専門性の鎧を脱ぎ、語りと対話の余白をひらく～
令和8年度
ともに語り合って支える ナラティブ&ダイアログ研修
開 催 要 綱

1 趣 旨 福祉の現場では、利用者や家族が抱える困りごとを、専門職として適切に理解し、支援することが求められます。一方で、専門的な見立てや助言が、時に相手の語りを狭めたり、支援者側の理解にあてはめてしまったりすることもあります。

本研修では、利用者の語りを手がかりに、その経験の意味をともに捉え直す「ナラティブ・アプローチ」と、対話を通して新たな理解や可能性をともに見出す「ダイアログ・アプローチ」の基本を学びます。また、講義と演習を通して、利用者や家族が紡ぐ語りにも耳を傾け、ともに考える「対話的な支援」の方法を身につけることを目的とします。

2 主 催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

3 対 象 者 福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員

4 期日・会場・定員

期 日	会 場	定 員
11月13日（金）	不二羽島文化センター （羽島市竹鼻町丸の内6-7）	会場受講50名

※この研修は会場での開催になります。

※今後の状況によっては、延期又は中止となる場合があります。

5 プログラム

※当日の進行状況により内容を一部変更する場合があります。

時 間	内 容
9:30～ 9:55	受 付
9:55～10:00	開 会・オリエンテーション
10:00～12:00	講 義・演 習 ◆「ナラティブ&ダイアログの理論について」 ナラティブ・アプローチとダイアログ・アプローチの基本的な考え方を体験・体感的に理解する
12:00～13:00	昼 食・休 憩
13:00～15:30	講 義・演 習 ◆「ナラティブ&ダイアログの実践について」 ナラティブ・アプローチとダイアログ・アプローチの具体的な実践方法を体験・体感的に学ぶ
15:30～16:00	まとめ・質疑応答など
16:00	閉 会

※演習については、1グループ3人で行います。

6 講 師 荒井 浩道（あらい ひろみち）氏 駒澤大学 文学部社会学科社会福祉学専攻 教授

早稲田大学卒業、早稲田大学大学院修了、博士（人間科学）、社会福祉士
早稲田大学助手、駒澤大学専任講師、駒澤大学准教授等を経て、現在、駒澤大学教授
東京都公立学校スクールカウンセラー、早稲田大学非常勤講師、明治大学兼任講師等を兼務
著書に『ナラティブ・ソーシャルワーク』（単著、新泉社）、『ソーシャルワーカーのミライ』（共著、生活書院）など。現在、日本社会福祉学会理事、日本ソーシャルワーク学会理事、日本認知症ケア学会理事、東京都認知症ケア専門士会代表等

7 受講料 1人につき6,000円（税込み）

※受講料助成制度利用の場合 3,000円もしくは2,000円
（本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。）

8 申込方法 「岐阜県社協 研修WINCシステム」に必要事項を入力し、9月1日(火)～9月30日(水)までにお申し込み下さい。なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記あて FAX ください。受講の可否については、申し込み締め切り後に通知します。

研修日の2週間前になっても案内がお手元に届いてない場合は、当センターまでお問い合わせ下さい。

岐阜県社協研修 WINC システム <https://gifu.fukushijinzei.jp/trainingManagement/entry/>

9 昼 食 各自で準備ください。なお、会場内での飲食は可能です。

10 受講料 助成 この研修は「岐阜県介護職員資質向上支援事業実施要綱」（資質向上支援）及び「岐阜県介護福祉士等届出者研修助成事業実施要綱」（届出助成）に規定する研修に該当します。

対象者に該当し支援を希望する場合は、上記要綱に規定する資質向上支援申請書もしくは届出助成申請書を研修WINCシステムから出力し、9月30日(水)必着にて郵送で提出ください。

（要押印のため、FAX不可）

申込期間内に申請書が届かなければ、助成を受けることはできません。

- ## 11 留意事項
- (1) マスク等、感染症対策を心掛けて下さい。
 - (2) 服装の指定はありませんが、研修中は節度ある服装を心がけるとともに、空調等による体感温度には個人差がありますので、上着等を持参ください。
 - (3) **今後の状況により、延期もしくは中止となる場合があります。**また不測の事態により本研修の開催を延期する場合は、研修開始3時間前を目途に本会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※岐阜県社会福祉協議会 <https://www.winc.or.jp/>

12 申込み・問い合わせ先

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター

（担当：高橋・永田）

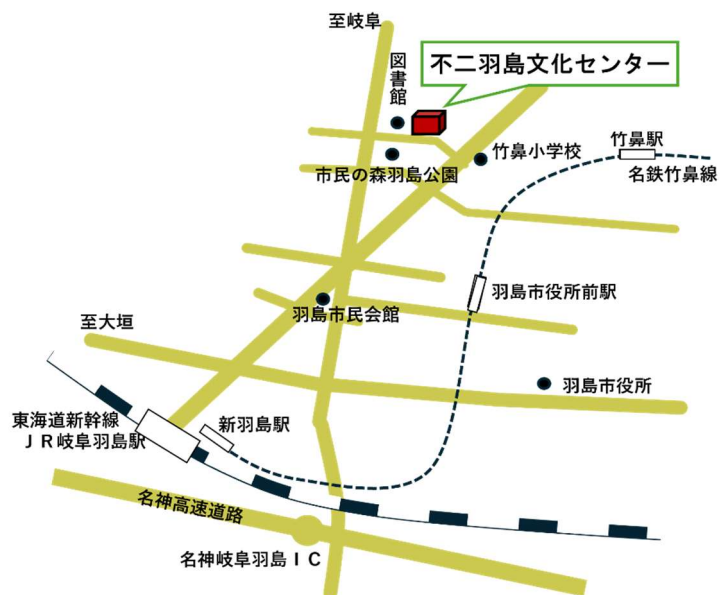
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp



岐阜県「社協マスコット
キャラクター」ともにん

◆会場案内（不二羽島文化センター）



【交通のご案内】

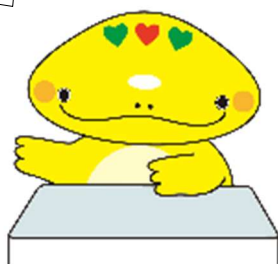
- 名鉄竹鼻線 竹鼻駅・羽島市役所前駅から徒歩 約15分
- 東海道新幹線 岐阜羽島駅 からタクシーで約 5分
- 名神高速 岐阜羽島IC から車で 約 8分

とても入りやすいし分かりやすい
講義でした。今までの自分の姿
勢・態度を見直すことができる時
間でした。

【令和7年度 受講者の声】

グループ研修の時のテーマが分かり
やすいテーマであったため、グルー
プ内で会話がはずんだ研修でした。

【令和7年度 受講者の声】



お申込みは「岐阜県社協研修 WING システム」をご利用ください。(FAX 申込可)

受講料助成	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
-------	---------------------------------------	----------------------------

申込期間	9月1日(火)～9月30日(水)
------	------------------

令和8年度 とともに語り合って支える ナラティブ&ダイアログ研修
受 講 申 込 書

岐阜県社会福祉協議会事務局長 様 令和8年 月 日

受講申込者	氏名	(ふりがな) ()	性別	男 ・ 女
	年代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上		
	役職	職種	介護職・生活支援員・相談員・介護支援専門員・看護職・事務職・管理職・その他 ()	
	分野	高齢者 ・ 障がい者 (児) ・ 児童 ・ 社会福祉協議会 ・ その他 ()		
	経験年数	(1) 福祉・介護の業務に従事している年月 (年 月) (2) 現在の勤務先での勤務年月 (年 月) ※令和8年9月末日現在で記入ください。		
所属先	法人名			
	施設・事業所名			
	所在地等	〒 - TEL () - / FAX () -		
	担当者氏名			
	E-mail			
研修助成制度の利用 ※利用する場合○をつける	・ 介護職員資質向上支援事業 ・ 介護福祉士等届出者研修助成事業 (初回利用 ・ 2回目以降利用) ※別途、申請書を9月30日(水)必着で郵送してください。			

※受講料助成を希望する場合は、別途申請書を申込期間内必着で郵送してください。

申込期間内に申請書が届かなければ、助成を受けることはできません。

【個人情報の取り扱いについて】

この申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

【申込み先】 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター (担当: 高橋・永田)
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内
TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp